



2024年度 年間事業計画書/予算書(案)

提出日:2024 年 7 月 11 日

委員会名 青少年・広報委員会

副理事長名: 渡辺 佳菜

委員長名: 齊藤 朱貴也

1. 基本方針

地域と触れ合い、子どもたちの可能性を広げていく。

2. 年間事業計画

事業名	事業内容	実施年月日
5月例会 (公益目的支出対象事業)	風の子興譲館第33回わんぱく相撲つる場所の実施	2024年05月16日(木)
9月例会	職業体験を通して子どもたちの可能性を広げる事業の実施	2024年09月19日(木)
Webサイトの管理	Webサイトによる広報活動の実施	通年
議事録の作成	理事会の議事録作成	2月6月11月
会員拡大	事業を通じた会員拡大の実施	通年

3. 事業予算

収入の部	
事業費繰入収入	362,000 円
合計	362,000 円

支出の部	
5月例会 (公益目的支出対象事業)	192,000 円
9月例会	170,000 円
合計	362,000 円

4. 前回までの流れ（意見と対応）

① 予定者三役会（協議）

意見		対応
1	事業の表現は開催に統一してください。	対応しました。
2	予算が間違えているので修正してください。	修正しました。
3	方針と例会の「未来を広げていく」という言葉が繋がらないので違う表現に変更してください。	未来を広げていくという表現を可能性を広げていくという表現に修正しました。

② 三役会（協議）

意見		対応
1	基本方針「地域と触れ合い」の触れ合う対象は子どもたちという記載だと思いましたが、委員会としてどのような活動をして、そのような状況を作るのか記載したほうが良いと思います。	記載することを検討しましたが、事業の方向性を狭めすぎてしまうので現状のままの方針でいかせていただきたいと思っています。

③ 予定者理事会（協議）

意見		対応
1	基本方針にある可能性とは、どのような可能性を広げていきたいのか。	わんぱく相撲ではスポーツの可能性、職業体験では職種の可能性を広げていきます。
2	可能性を広げた後の思いを聞かせてください。	職種を体感して頂き選択肢を増やします。選択肢が増えることにより、職業への興味が湧きます。職業に興味を持つことで、社会とどんな繋がりを持ちたいのかが明確になり、可能性を広げることに繋がります。
3	わんぱく相撲以外のスポーツ以外で地域と触れ合う事でどんな可能性を広げていけるのか教えてください。	スポーツ以外では、地域で行われている職業体験を通して職業を少しでも知って頂き将来の可能性を広げていきます。

④ 理事会（協議）

意見		対応
1	所信に書いてある自己表現とはどのような事と捉えていますか。	子ども達に様々な可能性を知ってもらおうことです。

⑤ 予定者三役会（審議）

意見		対応
1	職業体験＝自己実現にはならないのではないか。自己実現のビジョンをもっと明確にすべきだと思います。	職業体験により、将来を考え体験という学びの機会があることで、目指すべき姿をイメージしやすくなると考えております。

⑥ 三役会（審議）

意見		対応
1	所信に書いてある自己実現とは、どのような事と捉えていますか。	自分がなりたいと考える理想に近づくために努力していくことだと捉えています。